

令和5年3月
第440号



お

お

く
て



丸森『お雛様フェア』4/3まで



2/6

『モニタリング調査

5年間から』写真展

写真は自然保全委員会の皆さんで

飾付されました。

おもな内容

- ・自然保全委員会の委員長が
変わりました …p1
- ・活力に満ちた生活でフレイユ予防…p2
- ・生物多様性社会 …p3~4
- ・「大湫宿の絵画」展 …p5
- ・公民館講座「黒豆餅作り」 …p6

自然保全委員会の

委員長が変わりました

コロナの影響で、三年余り自然保全委員会の総会が開催できませんでしたが、昨年の二月二十五日自然保全委員会らしく、野外での総会を開催いたしました。

その総会におきまして、新委員長に林幸弘さんが選任されましたのでご報告いたします。

新委員長は、植物に対する知識は抜群で学者並みです。

自然保全委員会は現在十五名ですが、全員で協力し、新委員長を支えて行きたいと思っておりますので宜しくお願い致します。

最後になりますが、私は平成二十四年に偉大なる山口委員長より引き継ぎまして十年余り、何もお役に立つこともなく務めて来たことをお詫びいたします。

又、守ってやることの出来なかった神明神社の大杉保護、再生等々の色々な活動行事におきまして、町民各位のご協力たいへんありがとうございました。

文責 前委員長 三戸憲和

2/7~2/28 モニタリング調査5年間からの写真展

大湫自然保全委員会の主催・瑞浪市環境課の後援でモニタリング調査で出会った花50種類と蝶の写真展を行いました。

皆さん花の美しさに驚かれていました。モニタリング調査に参加してみようかなという声もあり、大湫の自然を知ってもらえるいい機会となりました。



山口さん提供の山野草



モニタリング調査開始

日時 2023(令和5)年3月26日(第4日曜日)
午前9時から

集合場所 大湫宗昌寺駐車場
3月~10月までの第4日曜日に行います。
誰でも参加できます。

活力に満ちた生活でフレイル予防

低栄養に気を付けましょう

瑞浪市食生活改善推進委員会 大竹

『食べる』あたりまえにしている事、
そして楽しみでもありません。

それ以上に体を保ち続ける為にし続ける事なのでしよう。

誰もが無意識にしている事すぎて、考えてみると「うん？」と首をかしげてしまいます。

「人生百年時代、食は健康を保ち続ける為の大切な一つなのですよ。」と言われると聞いてみようかなと思いませんか、それが今回の講座でした。

日本人は、ご飯に漬物があればそれで十分でした。それは人生60年時代の話でした。

健康で楽しみたいと思いませんか。年だから肉や魚は食べなくていいなんて思ってはだめ。『朝たん』（朝のたんぱく質が一日の活力の元）と言われる程、朝からタンパク質も野菜もしっかり食べ

ましようという事になるのです。

それで、日本人におなじみの味噌汁の話になるのですが、野菜の摂取量は、一日300g。「うっ」と思う程の量ですね。その何分の一かを朝取るのに具たくさん味噌汁にする訳です。味噌の量も味も変えずおいしく食べるコツは野菜・豆腐・揚げ・わかめ・いも類をたっぷり入れ、汁けを減らす、これは塩分量を少なくでき一石二鳥ですね。というお話でした。

今回は食を中心とした事でしたが、一人で脳トレする事も大切ですが、人と会って楽しくおしゃべりしたり、歩いたりし「活力に満ちた生活でフレイル予防に心がけましよう。」と、まとめていただ



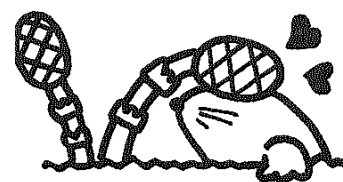
きました。

『フレイルとは』

健康から要介護へ移行する中間の時期と言われ、早期発見と適切な支援で健康に戻ることもできる期間です。フレイル予防のポイントは3つ。『食事』『運動』『社会参加』です。

TV（ぼつんと一軒家）のさっそうとバイクを走り回している高齢者の方、明社の会長さんの張りのあるお声での挨拶、只々あやかりたいと思います。

五月にはコロナも5類に移行予定です。世の中も少しずつ元に戻りつつあります。感染対策も心がけながら「よろまいか！」



生物多様性と多様性社会

「社会が変わってしまう」。岸田首相は国会でこう答弁した。LGBT（セクシャルマイノリティー）を認めると、社会が変わるとの認識を示したわけだ。この発言は社会的少数者（マイノリティー）への差別だと批判が噴出した。すると「ネガティブなことを言ってるんじゃない」「社会が変わってしまうから、議論は大事だと申し上げた」と釈明をした。

これに油を注いだのが総理秘書官の発言。「(LGBTが)隣に住んでいるのも嫌だ。日本を捨てる人が出てくる」。秘書官は総理の発言を助けるためか、「『社会が変わってしまう』という気持ちは総理だけではなく、自分もそして他の秘書官も同じだ、皆もそう思っている」と。

総理秘書官は答弁書も作成する。総理の胸の内をよくわかっている代弁者でもある。でなければ、総理の立場にたった答弁書は書けない。総理は「LGBT

の人も必ず社会に居場所や役割があるはずだ。多様性を認めるからこそ、自分と異なる個性を排除しない（「岸田ビジョン」）と記しているのだが・・・。

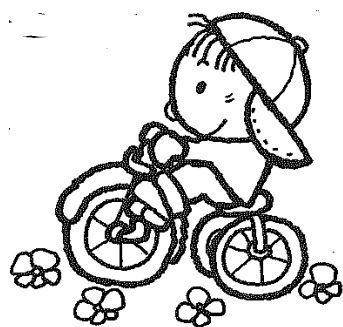
多様な中に学びがある

現在の社会は生産性や効率を重視する社会。競争社会なのだから勝たねばならぬ。勝つことが求められる。子ども一人一人の成長過程や活躍ではなく、学校全体として、あるいは市や県全体として学力が向上したかどうかに目が注がれる。だが、人は家畜や農作物と違い個々が重視されなければならない。個人が忘れられてはならない。

今や高校進学率は97%となり、一方、少子化が急激に進み、子どもの数が激減している時代では、教育の場に新たな対応が求められる。「総合高等学校」の出現もその一つと言えよう。

同質であることや多数に属することは安心感や心地よさもあるが、同質から学ぶことよりも異質、すなわち違いを知

ることから学ぶことが多いことは誰もが経験してきた。少子化により学校統合が各地でおこなわれてきたが、山県市（岐阜県）は1923年度から新しい方式を採用。「小中学校を統廃合せず現状を維持したまま、学習内容によって他校との合同授業や異年齢学習を使い分ける『山県方式』の小中一貫教育の計画策定に乗り出す」（『岐阜新聞』Web 2023・2・14）。



生物の多様化

自然界に目を転じてみよう。人の手が加わらない地域では実に多様な生き物が暮らしている。多様性が保たれている。ほ乳類は環境に適応し、地上・空中・樹上・地中・水中へと生きる空間を広げた。「住み分け」だ。生きる空間、場所や時間、食べるものが重ならないように分かれた。多様な生き方により種類を増やしてきた。競合や争いを避ける賢い選択を採った。

生き物は競合や争いを避ける「消極的」とも思えるような生き方だけでなく、助け合って生きている。栄養分が乏しい場所にある植物も菌類とのネットワークを結び栄養のやりとりをしていることが分かってきた。どんな生き物も役割があり不要な生き物はいない。助け合い、協力・協調して生きていることが分かってきた。

多様な生物が生きていることの重要性を認め、維持していくことに向け、国際的な場で「生物多様性条約」が採択（1

992年）され、日本も翌年締結した。

多様性を実感し体感することの重要性

異端者・少数者を排除した単一で画一的な社会では、多数（マジョリティー）は少数（マイノリティー）の苦悩や困難が分かりづらい。

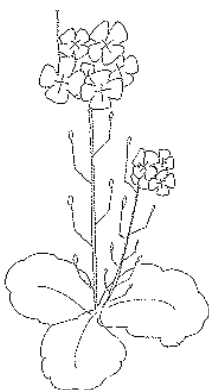
社会で活躍する身障者は賞賛に値する。だが、身障者の苦悩・痛み・不安を健常者が理解できているのだろうか。それらを分かち合っているのなら、点字タイルの上に物を置くことは決してないだろう。多数者も少数者も同じ空間で生活することで理解が進む。

「彼ら彼女らは子どもを作らない、つまり『生産性』がない。そこに税金を投入することが果たしていいのか」。LGBTの人たちに向け、生産力がないと言いつつ代議士がいた。「生産」を重視するなら、高齢者もその仲間だ。価値がない人たちに税金を投入するのは『無駄』だという。これは高齢者の社会保障費を

削ってもよいのだという考えに行き着く。老若男女・LGBT・身障者・在外国人、いずれも社会に存在してこそ多様で豊かに社会が形成されること忘れてはならない。『無駄』はないのだ。無駄な生物はいないと同じように。

大湫には多様な植物が存在し豊かな自然が残されている。5年間のモニタリング調査で豊かさを実感した。人間も同じ自然環境の下で生きている。人間が自然を支配していると思うのは錯覚。人間の傲慢さから生じた思い違いだ。この意識を変える上でも自然に足を踏み入れ、多様性や自然との一体感を養いたいと思う。

文責 長谷川 明



瑞浪陶磁資料館で行われた『大湫宿伝来の絵画』展

森川家は中山道大湫宿(大久手宿)の商家で、江戸時代後期に尾張藩から塩の専売を認められて財を築いたといわれます。幕末以降、本家は「西森」、分家は「丸森」・「新森」と呼ばれ、現在観光施設等として活用されています。

西森の母屋は取り壊されましたが、現在も土蔵などが残り、近年その整理が行われた際に掛軸や屏風などが多数見つかりました。

その中には犬山の儒学者、村瀬太乙の絵画のほか、渡辺原州(大湫白木番所の役人といわれ、俳句もたしなんだ文化人ですが、その絵画が確認されたのは初めてのことで、その活動を知るうえで貴重な発見となりました。)や小木曾文洲(日吉町細久手生まれ)など在地の絵師の絵画も含まれていました。

今回の展示は、襖絵を掛け軸に表装仕直したもの・掛け軸・屏風・巻き絵等16点の展示と参考出品として、大湫白木番所に伝わったと言う『木曾川丈居番覚』(木曾川に流した桧等の材木管理用の地図)の展示もありました。

これらは、中山道大湫宿の文化史や在地の文化人の足跡が伺える展示でした。

価値が分からなく、古い、汚いと捨ててしまわれることが多い中、価値のわかる人が、後世に伝えて下さることをありがたく思います。



鶏図
渡辺原州



天神図
渡辺原州



関羽図
小木曾文洲



干支図 巻き絵
当時、羊を見た事がなく、
やぎ(山羊)が描かれています。

1/30 公民館講座 『黒豆餅作り』

大竹 悦子

みんなの農園で大変な思いをして黒豆を作っていた頃が懐かしく思われます。あれから10年近くになるでしょうか、収穫して干して出来上がった黒豆のはねのけをいただき、節分の頃に黒豆餅をついてきました(機械で)。今は黒豆を購入。あれこれと失敗を重ね、やっと今年簡単レシピが出来ましたので紹介します。

〈材料〉

餅米	一升
うるち米	五合
黒豆	150g
砂糖	200g (お好みで)
塩	お好みで



蒸し器に一晩ひたしたお米を入れる時に黒豆を混ぜる。



途中で蒸し米を、しゃもじでさばくように混ぜる。

蒸し上がりを確認。(つまんでみる)

〈つき上がってからの処理〉

- ・蓋つきの発泡スチロールの容器の底にラップを敷き、ついた餅を入れ、まんべんなくのす。
- ・さめたら蓋をして、次の朝お好みの大きさに切る。
- ・とり粉又は片栗粉を切った餅がくっつかない程度にまぶす。



餅は丸めてもよいが、発泡スチロールに入れて作った方がおいしいです。



餅つき機に入れ、丸くなるまでつき、砂糖を入れる。少し後に塩を入れる。中の様子を見ながら水を打ち、しゃもじで手返しをする。約30分位でつきあがる。

2月、3月丸森企画

●『丸森 ひな祭りフェア』【2/4～4/3】

*江戸時代中期に始まった享保雛、後期の古今雛など、大湫宿に伝わった古い雛人形を展示します。さらには明治以降、市原をはじめ、瑞浪市内で盛んに生産された土雛、土人形は庶民の雛飾りとしてなじみ深いものでした。加えて、華やかな吊るし雛、昭和30年代に全盛を極めた御殿飾りの雛人形を展示します。

●『丸森常設展 I』【2/4～ 2/27】

- *竹細工による丸森 1/50 模型(三戸憲和氏 作)
- *大湫町コレクションによる茶陶展(岐阜県無形文化財・林景正、同・加藤景秋、九谷色絵茶盃等)

●丸森特別展示Ⅳ『描かれた大湫宿』

【3/1～3/31】

*中山道大湫宿が栄えていたころ、街道を行きかう人々のために、多くのイラスト入りのガイドブックが刊行されました。また、多くの文化人も旅日記をのこしました。「木曾路名所図会」(秋里離島)など、そこに描かれた当時の大湫宿と、現在の姿を紹介します。
さらに、安藤広重の「木曾街道六十九次」の47番。「大久手宿」も他に類を見ないユニークな構図です。



武智光秀 (絵本太功記)

●大杉の円空彫りオーナメント、ストラップ。寄付返礼品の展示頒布。

*「岐阜円空彫り同好会」「遠江円空研究会」による大杉部材を使った円空様式の小物です。

●【丸森アンケート】を再開しました。

*新型コロナ感染拡大防止の観点から、しばらく実施を見合わせていた【丸森アンケート】ですが、来宿・来館して下さるお客様のご意見、ご要望を伺い、さらに魅力的な観光資源やサービスの向上の指針とするために、この度再開いたしました。ご協力いただきますようお願いいたします。

●【大湫町コミュニティー推進協議会 ホームページ】【大湫宿丸森 Instagram、Facebook】が開設されております。QRコードからぜひフォローして下さい。

2月 大湫宿の行事・出来事、丸森と来宿者

- *4日 立春。丸森の「雛祭りフェア」始まる。
- *7日 丸森執務室にパーティションを設置。
- *22日 大湫公民館・丸森運営委委員会。
- *28日 丸森職員研修《伊勢古市参宮街道資料館～伊勢神宮》。併せて館内メンテナンス及び害虫燻蒸消毒作業。【丸森 臨時休館】



HP



Instagram

2023.2.19.現在

町 外		町 内		合 計	その内 (外国関係)
大人	幼小中高	大人	幼小中高		
141	4	66	-	211	2
R4,4月～	6,309	オープンから	46,921	R1 同月比	85.9%

大湫町民ゴルフ集まるう会 R5 3月
 ☆太鼓は..... 3月4日(土)9:30~と
 3月18日(土)9:30~
 です。

- 太鼓の後、お楽しみがあります。丸森さんで、おひなさまを、観せていただきます。みなさん、集まって来て下さい。
- 4月からの集まるう会について、計画を、みんなでご話し合いをしましょう。

大湫町民ゴルフ大会のご案内

浅春の候、皆様方におかれましてはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

さてこの度、大湫町民の一層の親睦を深める為、下記のとおり大湫町民ゴルフ大会を開催いたします。

皆様方のご参加を待っています！

- 日時 : 令和5年3月28日(火)
- 場所 : 中仙道ゴルフ倶楽部 (☎ 63-3111)
- スタート : 9時03分~ アウト・イン 同時スタート
組合せの都合上スタート時間については変更があります！
- 競技方法 : ダブルペリア方式
- プレー代 : 5,500円(昼食・1ドリンク・ケーキセット込)
- 会費 : 1,000円
- 申込期限 : 令和5年3月14日
- 申込先 : 大湫町コミュニティ (63-2360)
加藤 博一 (090-8951-7358)
柘植 巧 (090-1832-2125)
- その他 : 組合せ及詳細については、3月21日以降に参加者へ配付します。



瑞浪市消防本部主催 『防火訓練』

木造建築物密集地域における防火訓練を行います。

日時 令和5年3月5日（日）

9：00～12：00

集合場所 大湫コミュニティーセンター



子供は特別に、はしご車に乗せてもらえるかもしれませんよ。

大湫宿の大火

- ・元禄14年(1701年)3月19日出火し25日の夜半まで宿中火の海となった。
54軒全焼(街道筋のほとんどの家屋が全焼)
- ・文政7年(1824年)1月11日 32軒 全焼 観音堂焼失
- ・文政9年(1826年)4月9日 2年前の火事から復興中の大湫宿で再び57軒が全焼という不幸に見舞われました。

上記の他にも2軒、4軒焼失等の火災が何度かありました。

参照「中山道大湫宿史 ふるさと大湫百話」

防火訓練に参加して下さい。



大湫公民館職員の募集について

大湫町コミュニティ推進協議会では、下記のとおり職員を募集します。

記

雇 用	大湫町コミュニティ推進協議会
募集人員	公民館清掃職員 1名 (平日8:30～17:15の内)週に2日程度・1日3時間
募 集	令和5年3月15日〈水〉までに大湫コミュニティーセンターへ履歴書を提出してください。
勤 務	令和5年4月1日より
その他	詳細については、大湫コミュニティーセンターにお問い合わせください。(☎63-2360)

介護予防教室 「元気はつらつ塾」参加者募集

みんなと一緒に、頭と体を動かして認知症予防！いつまでも健やかに過ごしていける体を目指してトレーニングしませんか。

どなたでも安心して参加できる体操教室です。

◆開催日 5/1 ・ 6/5 ・ 7/3 ・ 8/7 ・ 9/4 ・ 10/2 ・ 11/6 ・ 12/4

R6年 2/5 ・ 3/4

◆時 間 13時30分～14時30分

◆場 所 釜戸コミュニティーセンター 多目的ホール

◆対 象 65歳以上の方で、大湫町・釜戸町にお住まいの方(北部圏域の方も可)

◆定 員 20名(予約制)

◆内 容 作業療法士と運動インストラクターによる頭と体を使った楽しくできる運動

◆参加費 無料

◆持ち物 運動のできる服装、飲み物(水分補給用)








*運動の可否について主治医にご相談ください。

*事前に下記までお申込みください。(定員になり次第締め切ります。)

◎予約・問い合わせ

瑞浪北部地域包括支援センター ☎63-1015

大湫公民館・大湫町コミュニティ推進協議会からのお知らせ

	<p>リ・アップ “ひよも” 《3月のひよもの活動》 市民図書館からの『読み聞かせ』と『折り紙』 日時：3月1日(水)10:00～ 場所：大湫公民館 講堂</p>
	<p>大湫宿お休み処 12月～3月までお休みします。</p> 
	<p>チケットは代金と引き換えます。(大湫公民館に10枚あります) 市政70周年記念事業 瑞浪少年少女合唱団創立50周年記念コンサート 日時：令和5年4月30日(日) 14:00 開演 13:30 会場 場所：瑞浪市総合文化センター 文化ホール 全席自由 一般 1,500円</p>
	<p>オススメ!! 大湫分室の本 『県境マニアと行く くるっと不思議県境ツアー』 田仕雅淑:著 技術評論社:刊 県の境目を探し歩く本。神社やショッピングモールのなかなど、バラティティ豊かな県境の世界。 おもわずその場所に行きたくなります。 1月の大湫分室 貸出人数：9人 貸出冊数：20冊</p>
	<p>デマンド交通 1月利用者(大湫～日吉東部) 20便 延べ25名(稼働率17.5%)</p> <div data-bbox="1077 1534 1412 1657" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block;"> 皆さん、たくさん利用して下さい。 </div>
	<p>青色回転灯防犯パトロール 3月のパトロール予定者 上旬：須山 秀樹：棚橋 雅美 下旬：木村 伸哉：松浦 大哲</p>

古民家カフェ橋 11月29日～3月上旬までお休みします。



区長日記

寒い日が続いていますが、皆さんお変わりないでしょうか？コロナ・インフルエンザ等に罹患しない様に注意して下さい。

第三次観光景観林整備事業については伐採作業はほぼ終わりました。大湫病院の先から足又公民館までと開拓道路に於いて左右の不要木・危険木は無くなり通行し易くなりました。通行止めにはご協力有難う御座いました。

瑞浪市市議会議員選挙は無投票となりましたが、区長会が推薦致しました樋田議員・福永議員のご活躍に期待したいと思います。

大湫町ミライ総合振興計画書が出来まして二年が経過します。大杉の倒壊・新型コロナウイルス等が有り活動が停滞気味でしたが二年間の反省を行いました。

移住・定住活動により転入者はいるが、転出者もいます。又、自然減もあり大湫の人口は急激に減少し、更に高齢化率も上がって来ている状況なので、今後は、空き家対策も含め人口増加対策に注力して行く。 加藤

2月1日 リ・アップひよも（食生活の講話）

第三回学区制審議会

2日 第三次観光景観林伐採状況視察

3日 定例区長会・幹事会

中仙道GCと打合せ（入会権の納付遅れ）

4日 第二回青少年育成市民会議

8日 大湫病院住宅取り壊し見積り立ち合い

10日 消防署予防課と打合せ（防火訓練について）

17日 総合振興計画フォロー会議（2年経過）

22日 公民館・丸森運営会議

24日 釜小 昔の遊び授業（一・二年生）

28日 丸森研修旅行（伊勢方面）

※二月の広報に表記誤りが有りましたので、訂正させて戴きます。

新しく転入されました片岡紀仁・亜希さんは北区白山組では無く北区北組でした。

令和五年三月行事予定

二九	二六	二三	二一	一九	一八	一二	九	八	六	五	四	三	一
水	日	木	火	日	土	日	木	水	月	日	土	金	水
広報委員会	モニタリング調査 野焼き	小学校卒業式	春分の日	雄白稲荷例祭	大人の社会見学 大湫太鼓	春季奉仕作業	転入対策委員会	中学校卒業式	財産区全員会議	消防訓練 神田初午祭 子ども会インリダー会	大湫太鼓	区長会・幹事会	リアップひよも 図書館からの読み聞かせ・折り紙
不燃ごみ:3/7(火) : 資源ごみ:3/23(木)													

旧ゴミ袋・旧シールは、4月から使用できません。
交換は3月末までです。公民館で交換が出来ますので、
忘れないように持って来て下さい。

余技作品展の開催

長寿会

会場 瑞浪市総合文化センター

日時 3月18日(土) 9:00~16:00

3月19日(日) 9:00~15:00

大湫長寿会も出品、販売します。

編集後記

黒豆餅作りの餅をおいしくいただきました。餅米を蒸して、搗いて、のぼしてと手間はかかりますが、とてもおいしく、日持ちもします。なんとも優れものだと改めて感心します。

お正月から餅を食べる機会が多くありました。いつから餅はあったのでしょうか？

日本でも古く、古墳時代に蒸し器が見つかっています。稲作の技術とともに東南アジアから伝えられたとされます。神様への供え物として発展してきたそうです。

今では家でも作ることが出来、いつでも食べられる時代になりました。先人たちに感謝します。

〰

編集発行：大湫町コミュニティ推進協議会 広報委員会
令和5年 3月1日 瑞浪市大湫町 422-1 TEL0572(63)2360
<http://okute-shuku.jp>